

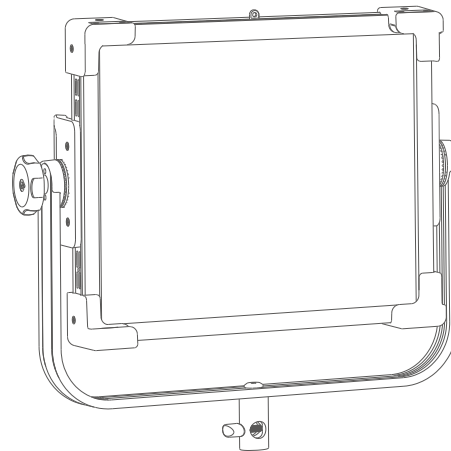
705-LD75R0-01

Godox

LED撮影ランプ

LD75R LD150R LD150R^S

合格证
QC PASS



深圳市神牛摄影器材有限公司

住所：深セン市宝安区福海街道塘尾社区耀川工業区工場2棟
電話番号：+86-755-29609320（8062） フォックス：+86-755-25723423
メールアドレス：godox@godox.com

godox.com

Made in China



説明のパンフレット

はじめに

神牛製品をご購入いただきありがとうございます！

LED撮影ランプLDシリーズは多機能RGB常点灯ランプであり、輝度、色温度、色調及び多種の光効果モードを自由に調整することができます。

静物撮影、人物像撮影、インタビュー布光、ビデオ撮影などの撮影シーンに適しています。付属品が豊富で、操作が簡単です。3つのモデルは、LD 75 R、LD 150 R、LD 150 Rsから選択されます。

製品には以下のような強みがあります：

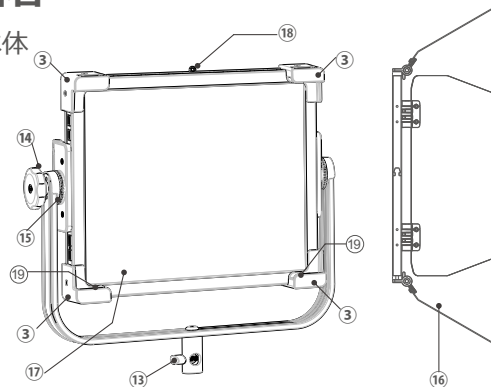
- 輝度、色温度、色、14種類39種類の光効果を自由に調節し、機能が豊富です。
- 2.4 G/無線携帯アプリ/DMXリモートリモコンをサポートしており、干渉防止性が高いです。
- カスタマイズ設定機能とパラメータ、どこでも満足できます。
- ミュートモード：ゼロノイズ、ノイズなし。
- USBファームウェアのアップグレードをサポートし、最新技術に続きます。
- 豊富な添付ファイルに合わせて、光を正確にコントロールし、より多くのクリエイティブな光効果を作ります。
- 2.4インチTFTカラー液晶パネル、パラメータ自動保存。

⚠ 警告事項

- △ 製品に故障が発生した場合は、自社または許可された修理員が検査修理を行う必要があるなど、製品を無断で分解しないでください。
- △ この機には温度保護機能があり、温度が高すぎると保護状態に入り、温度が低下すると正常に戻ります。
- △ 本製品は防水機能がなく、雨の日や湿った環境下で防水に注意してください。
- △ 使用しない場合は、電源を切ってください。

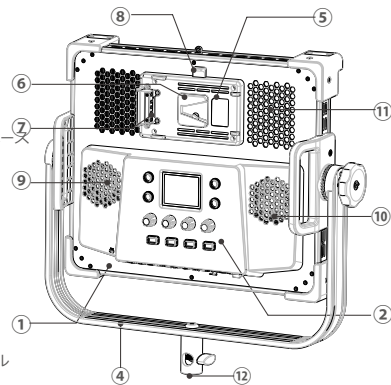
部品名

● 本体

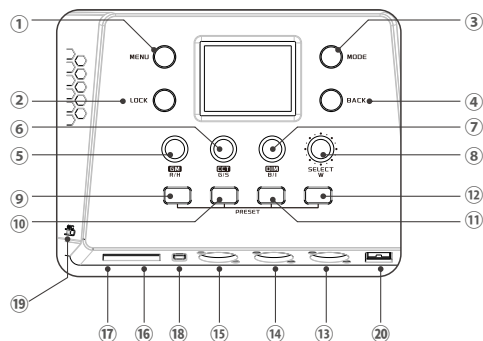


1. ランプ本体
2. コントロールパネル

3. 固定部品 (4個)
4. U字型ブラケット
5. バッテリーバッククリップ
6. Vポートバッテリーホルダー
7. バッテリーコンタクトピンベース
8. バッテリーデッキ押し
9. ファンポート1
10. ファンポート2
11. 冷却穴
12. ブラケットスリーブ
13. スリーブノブ
14. ブラケット締め付けノブ
15. 歯形固定部品
16. 四葉パッフル
17. ミキシングレンズ
18. 落下防止ストラップバックル
19. 付属品設置ボタン

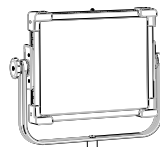


・コントロールパネル



- | | |
|--------------|------------------------|
| 1.メニューボタン | 12.プリセットボタン4 |
| 2.ロックボタン | 13.DC電源ジャック |
| 3.MODEボタン | 14.DMX OUT5コアXLRコネクター |
| 4.戻るボタン | 15.DMXIN5コアXLRコネクター |
| 5. ノブ | 16.DMX OUTRJ45インターフェース |
| 6. ノブ | 17.DMX INRJ45インターフェース |
| 7. ノブ | 18.タイプAUSBポート |
| 8. ノブ | 19.MICピックアップホール |
| 9.プリセットボタン1 | 20.POWER電源スイッチボタン |
| 10.プリセットボタン2 | |
| 11.プリセットボタン3 | |

標準付属品



ランプ本体* 1



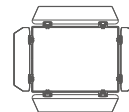
アダプター* 1



電源コード* 1



キャリングケース* 1



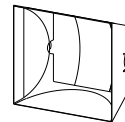
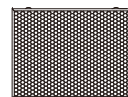
四葉パッフル* 1



マニュアル* 1

オプションで購入可能な付属品

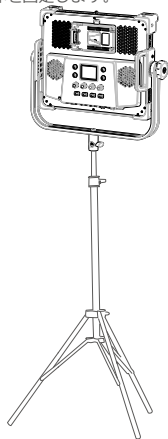
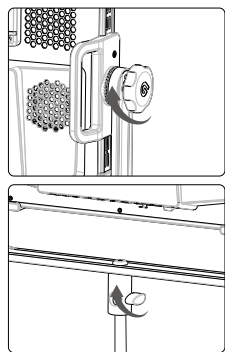
当社の撮影付属品を組み合わせることで、最適な撮影効果とユーザー体験を得ることができます。リモコンRC-R9、ハニカムフィルム、ソフトボックス、その他の付属品



インストール説明

1、ランプ本体を固定します

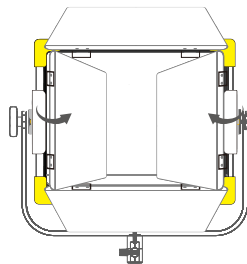
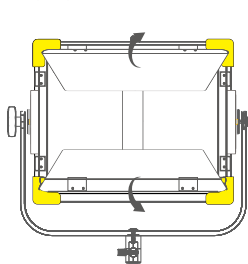
ランプ本体を適切な角度まで調整し、スリーブノブを回転させてランプ本体を三脚に取り付け、最後にスリーブノブを回転させてランプ体を固定します。



2、四つブレードドアの開閉

四ブレード邪魔板を開く：上下2枚の邪魔板を開け、後に左右2ページの邪魔板を開きます。

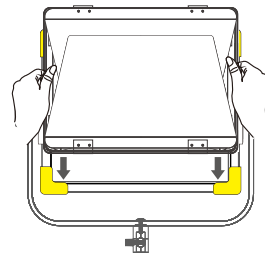
四ブレード邪魔板を閉じる：左右2枚の邪魔板を閉じ、後に上下2枚の邪魔板を閉じます。



3、四ブレードパネルの取り付けと取り外し

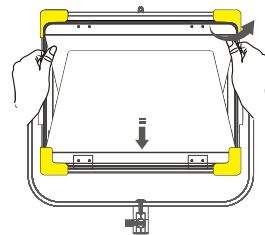
3.1 四ブレードドッフルの取り付け：

四ブレード邪魔板を閉鎖状態にします。次に左右両手でそれぞれ四ブレード邪魔板の両側を握り、四ブレード邪魔板の下端を揃えて明るい黄色固定具内に挿入し、下端亮黄色固定具に装着アタッチメント弾片を装着した場合、力を入れて下げれば、四ブレード邪魔板上方もそのまま内に引っかかることができます。四ブレード邪魔板が灯体に嵌め込まれた場合、すなわち取り付けが完了したことを示します。



3.2 四ブレードパツフルの取り外し：

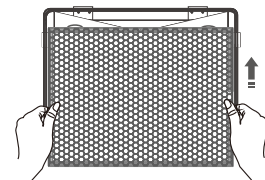
四ブレード邪魔板を閉鎖状態にします。そして両手をランプ本体の上方に当て、垂直に下に押すと、ランプ本体の上方に隙間ができます。そのまま四ブレード邪魔板全体を取り出すと、取り外しが完了したことを示します。



4、ハチの巣を設置する(別購入)

四ブレード邪魔板を閉鎖状態にします。次にその裏面に上に置きます。蜂巣(別購入)を取り出し、弾片のある面をまず四ブレード邪魔板の上に当て、次に少し強く押すと、蜂の巣は四ブレード邪魔板内に容易に入れることができます。最後に四ブレード邪魔板を取り付ける手順に従って、ランプ本体に取り付けるだけでよいです。

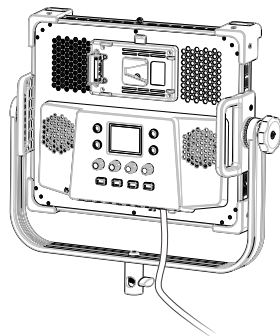
注：ハチの巣(HC-75/HC-150/HC-150 S)は神牛遮光板を組み合わせて使用しなければなりません。



電力供給方式

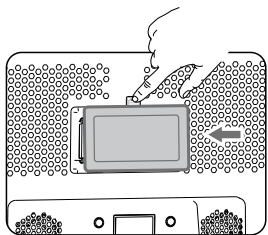
●1つ目：DCアダプタからの電力供給

アダプタ出力端子をDC電源ジャックに接続し、電源線を用いて電源を接続します。

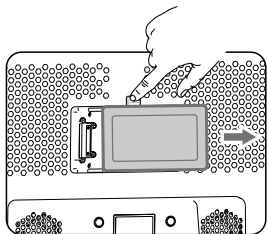


●2つ目：Vポート電池の電力供給(別途)

Vポート電池装着：電池ホルダを押し、V口電池を左側電池タッチピンベースに押し、電池ホルダを外して押し、POWER電源スイッチボタンをオンにすれば使用できます。



V口電池の取り外し：電池カードホルダを押さえて押し、V口電池を右側に押しと取り外し可能です。

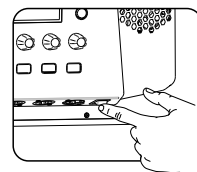


備考：LD 75 Rは14.8 V電池、LD 150 RおよびLD 150 RSは26 V電池を使用します。

操作説明

●1.1スイッチ：

POWER電源スイッチボタンを回すと、LED撮影ランプをオンまたはオフすることができます。



●1.2 MODEボタン：

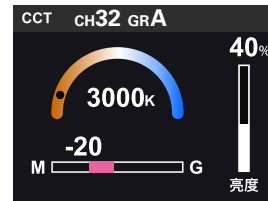
MODEキーを押してモードインタフェースに入ると、モードCCTモード、RGBモード、HSIモード、Rカラースライスモード、Lカラースライスモード、FX光効果モードを選択することができます。 SELECT_W つまみを回転させて循環的に切り替え、選択後に短く SELECT_W つまみを押すことでモードインテュースに入ることができます。




備考：電源を入れてデフォルトでMODEインタフェースに入ります。

2.1 CCTモード

2.1.1色温度調整：CCTインタフェースに入ると、色温度調整、 SELECT_W つまみを回転させて色温度調整、左回転/右回り+、調整範囲2500 K~8500 Kを行うことができます。 SELECT_W つまみを短押しして、2500 K/3300 K/4200 K/5600 K/6500 K/7500 K/8500 Kの7段階で調整することができます。つまみのレベルごとの調節：通常の操作は100個のユニット値を調節することができます；高速回転は1000個のユニット値を調節することができます。





2.1.2色調調節：CCT界面では、つまみを回転させて色調調節が可能であり、左旋マゼンタが増加し、右旋緑色が増加し、調節範囲-50~0~50です。

つまみを短くして0に素早く調節します。

つまみのレベルごとの調節：通常の操作は1つのユニット値を調節することができ、高速回転は5つのユニット値を調節することができます。



2.1.3輝度調節：CCT界面では、ノブを回転させて輝度調節が可能であり、左回り-/右回り+、調整範囲は0%~100%です。

つまみを1回押すと輝度を閉じることができ、再び短く押すことで閉じる前の輝度を回復することができます。


つまみ調節：通常の操作は1つのユニット値を調節することができ、高速回転は10個のユニット値を調節することができます。


設定が完了すると、MODEボタンまたはBACKボタンを押すとMODEインタフェースに戻ることができます。




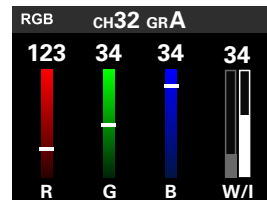
2.2 RGBモード設定

2.2.1 RGB界面に入り、つまみを回転させてR値調整、左回転-/右回り+を行うことができ、調整範囲は0~255です。

2.2.2回転 つまみはG値調整、左回転-/右旋+、調整範囲0~255を行うことができます。


2.2.3 ノブを回転させるとB値調整、左回転-/右回り+が可能であり、調節範囲は0~255です。


2.2.4 ノブを回転させることにより、W値(飽和度)調整、範囲0~255を調整することができます。さらに短くこのつまみを押すとI値(輝度)調節が可能であり、範囲0~100を調節することができます。



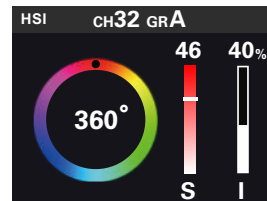
設定が完了すると、MODEボタンまたはBACKボタンを押すとMODEインタフェースに戻ることができます。

2.3 HSIモード

2.3.1 HSIインタフェースに入り、つまみを回転させることで色相調整、左回転-/右回り+、調整範囲0~360°を行うことができます。

2.3.2 つまみの回転は、S値(飽和度)調整、左回転-/右回り、調整範囲0-100を行うことができます。


DIMつまみを回転させるとI値(輝度)調節が可能であり、調節範囲は0%~100%です。




設定が完了すると、MODEボタンを押すかBACKボタンを押してMODEインタフェースに戻ります。

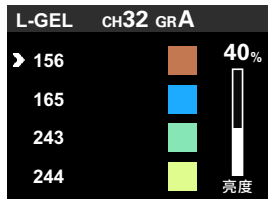
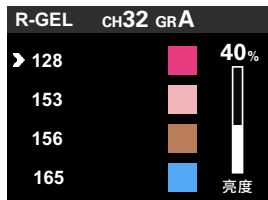
つまみ調節：通常の操作は1つのユニット値を調節することができ、高速回転は10個のユニット値を調節することができます。

2.4 Rパッチモード、L色パッチモード


2.4.1 Rカラーシート選択：R-GELインタフェースに入り、ノブを回転させて循環切替選択し、20種類のカラーシートが選択可能です。DIMつまみを回転させると輝度調節が可能であり、調整範囲は0%~100%です。

2.4.2 Lカラーシート選択：L-GELインタフェースに入り、ノブを回転させて循環切替選択し、20種類のカラーシートが選択可能です。DIMつまみを回転させると輝度調節が可能であり、調整範囲は0%~100%です。



設定後、MODEボタンまたはBACKボタンを押してMODEインタフェースに戻ります。



2.5 FX情景光効果モード

2.5.1 FXインタフェースに入り、ノブを回転させて循環的に切り替えて光効果モードクラスを選択し、1~14クラスを選択することができます。DIMつまみを回転させると輝度調節が可能であり、調整範囲は0%~100%です。



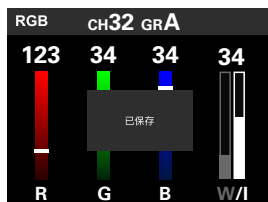
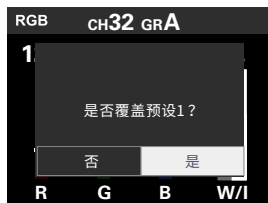
2.5.2カテゴリを選択した後、ノブで現在のカテゴリ中のモードを選択することができます：I、II、IIIの3つのモードは、つまみで循環的に出現します。

情景光効果パターンは14種類の計39種類です：需要に応じて選択できます。

番号	表示	シーン	表示I	表示II	表示III
1		IPLサイクル	スロー	中速	速い
2		閃光	閃光	記者会見	パパラッチ
3		レーザー光	誕生日会	KTV	ディスコ
4		雷電	間欠	頻繁に	続く
5		悪い電球	間欠	頻繁に	続く
6		テレビ	スロー	中速	速い
7		キャンドル	間欠	頻繁に	続く
8		火	薪	焚き火	火
9		花火	シヨート	連続	公演
10		警察車両	閃光	ストロボ	素早く点滅
11		消防車	閃光	ストロボ	素早く点滅
12		救急車	閃光	ストロボ	素早く点滅
13		音楽	モード1	モード2	
14	SOS	sos			

2.6プリセット機能

プリセットキー1、2、3、4：長さ3秒程度で、現在のモード設定パラメータ値を保存したり、以前の設定値を上書きするかかかを選択することができます。ボタンを短く押すと、対応するプリセットパラメータを高速に呼び出すことができます、2回目のショートボタンは前回の操作インタフェースに戻ります。



制御モード選択

Bluetooth/2.4 G無線リモコン/DMX遠隔制御

メニューキーを押してメニューメニューインタフェースに入り、SELECTつまみを回転させて無線/Bluetooth/DMXを選択し、選択されたモードを設定した後、メニューボタンまたはBACKボタンを押してメニューメニューインタフェースに戻ります。



3.1.2.4 Gワイヤレス設定

LD 75 R/150 R/150 RSは無線リモコン機能を備えており、リモコンRC-R 9を別途購入して無線リモコンを行うことができ、2.4 G無線技術を使用して、それぞれ16組のランプ、32チャンネル、99個の無線IDを制御することができ、干渉防止性が強いです。備考：使用前にLEDランプとリモコンのチャンネル(CH)、グループ別(GR)、IDを一致させてください。LED撮影ランプは電源を入れた状態で初めて無線信号を受信することができます。

無線を選択し、SELECTノブを短押しして、無線設定インタフェースに入ることができ、更に短押しSELECTを行うことができる無線スイッチ/チャンネルCH/グループ別GR/ID番号を切り替えて選択し、SELECTノブを回転させて設定を行います。

3.1.1.2.4 G無線スイッチ：無線を選択し、回転SELECTノブ選択は、無線オンまたはオフを行うことができます。

3.1.2チャンネルCH調整：チャンネルを選択し、回転SELECTノブ選択は、チャンネルCH調整が可能であり、調整範囲01~32です。

3.1.3グループ別GR調節：グループ別を選択し、回転SELECTノブ選択はグループGR調節を行うことができ、調節範囲A、B、C、D、E、F/0~9。

3.1.4 ID設定：識別番号を選択し、SELECTノブを回転させてID番号調整が可能であり、調整範囲OFF/01-99を選択します。



3.2 Bluetooth設定

メニューメニューインタフェースでBluetoothを選択し、SELECTつまみを短く押ししてBluetoothインタフェースに入ります。

3.2.1 Bluetoothスイッチ：回転SELECTノブは、Bluetooth機能をオンまたはオフにすることができます。



3.2.2 QRコードを直接スキャンすると、「Godox Light」携帯アプリをダウンロードすることができます。(アンドロイドもアップルもご利用いただけます)。



具体的な操作は携帯アプリ「ヘルプ」マニュアルを参考にしてください。詳細チュートリアルが入っています。

3.2.3 Bluetoothリセット機能：Bluetoothインタフェースで SELECT つまみを短く押してリセットを選択し、 SELECT ノブを回転させて「はい」を選択します。

注：最初のモバイル機器(携帯電話やタブレット)は、アプリを使って灯体を直接操作することができます。

他のモバイルデバイス(携帯電話やタブレット)を交換する場合、ライトボディはブルートースリセットを行った後、アプリを正常に使用することができます。

3.3 DMXコンソールモード

DMXを選択し、短い SELECT つまみを押してDMXに入ってインタフェースを設定します。

3.3.1 SELECT ノブを回転させてランプを追従(FOLLOW)モードに設定します。

3.3.2 SELECT ノブでアドレス(ADD)、オプションアドレス(ADD)512(OFF/001~512)を短く選択します。OFFを選択した場合には、コンソールの制御を受けなくてもよいです。

アドレス(ADD)を選択した後、DMX接続ラインの一端をコンソールDMX出力口に接続し、一端にLED撮影ランプDMX入力口に接続します。

コンソールから送信されるデータの内容については、以下の表を参照してください。

実行モード アドレスコード	CCT	HSI	RGBW	FX	Filters	備考
n	0-51	52-103	104-155	156-207	208-255	
n+1	DMX * (100/255)は整数の0~100%の明るさ調整です	DMX * (100/255)は整数の0~100%の明るさ調整です	0-255	DMX * (100/255)は整数の0~100%の明るさ調整です	DMX * (100/255)は整数の0~100%の明るさ調整です	
n+2	DMX * (最大色温度-最小色温度) / 100 / 255) 整数を取る	DMX * (360/255) 整数の色相選択を行う	0-255の赤色光強度	DMX * (特殊効果の総数/255)	0-127 : L-GEL 128-255 : R-GEL	1.色温度調整(例: 最小色温度2800、最大色温度6500、DMX = 102,102 * ((6500-2800)/100)/255 = 14(対応する色温度28 + 14 = 42 * 100 = 4200) 2.色相調整(例: DMX = 200 : H = 200 * 360/255 = 282) 3.例: 特殊効果の総数は14、DMX = 160、特殊効果数は160 * 14/255 = 8
n+3	DMX * (100/255)は整数のG/M設定を取ります	DMX * (100/255)は整数彩度設定を取ります	0-255の緑色光強度	0-85 : I 86-171 : II 172-255 : III	DMX * (カラーチップの総数 / 255)は整数を取ります	1.トーン調整(-50~0~50は0-100の値に対応): DMX = 212、GMマッピング値= 212 * 100/255 = 83 2.例: カラーチップの総数は20、DMX = 96 : 96 * 20/255 = 0(カラーチップ0)
n+4			0-255の青色光強度			
n+5			0-255の白色光強度			
n+6						
n+7						

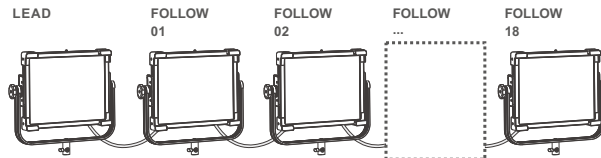
3.4 DMXプライマリ・モード

3.4.1 1台のランプをマスター(LEAD)モードに設定します。(アドレスはOFFであり、選択する必要はない)。

3.4.2他のランプを追従(FOLLOW)モードに設定します。(ADDを設定する必要がない)。

3.4.3.DMX接続線でランプを接続します。

3.4.4.追従(FOLLOW)モードでのランプは、マスター(LEAD)モードでのランプと自動的に同期します。



注：DMXインタフェースがマスターランプを用いて制御した場合、スレーブランプの数は18個のランプを超えてはなりません。

4、ミュートモード

メニューインタフェースでは、**SELECT** つまみを回転させてファンを選択し、さらに短く押してファンインタフェースに入り、回転 **SELECT** ノブを回転させてオフまたはオンを選択します。オフを選択して、ディスプレイ上方に **MUTE** アイコンが出現し、ミュートモードを実現します。ミュートモードをオンにすると、輝度調整可能範囲は0%~50%となります。



5、ロック機能：

LOCKボタンを2秒長く押すと、ロックやアンロック操作インタフェースが可能であり、ロック時にはディスプレイに **LOCK** 記号が出現します。

注意：制御パネル機能のみをロックする；2.4 G無線リモコン、Bluetooth制御、DMX遠隔操作は影響を受けません。

6、Bluetoothリセット

メニューインタフェースでは、**SELECT** つまみを選択してBluetoothをリセットし、短いつまみを押してBluetoothインタフェースに入ります。

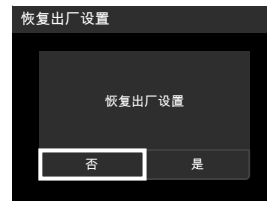
次に、回転ノブを回転させて「Bluetooth」または「リセット」を選択し、短いボタンでリセットを選択し、最後に

SELECTノブを回転させて「はい」を選択し、ディスプレイはその後、「完了」ダイアログを表示します。






7、工場出荷設定の再開

メニューインタフェースでは、**SELECT** つまみを回転させて出荷再開設定を選択し、さらにボタンを短く押して復帰出荷設定インタフェースに入ります。次に、**SELECT** ノブを回転させて「Yes」を選択すると、ディスプレイには「完了」ダイアログが表示され、初期電源投入インタフェースに自動的にロードされます。



カスタム機能の設定

- 1、メニューボタンを押してメニューメニューに入り、つまみを回転させてカスタム機能オプションを選択します。
- 2、つまみを1回短く押し、つまみを回転させてカスタム機能を選択設定します。
- 3、メニューボタンを押してメインインタフェースに戻ります。

カスタム機能選択	設定	設定と説明	使用範囲制限	
无	ワイヤレス	オフ		
		オン		
	チャンネル	1-32	1から32までの任意の数を選択できます	
	グループ	A、B、C、D、E、F / 0~9	A、B、C、D、E、F / 0~9から任意の文字または数字を選択できます	
識別号	OFF	シャットダウン		
	01-99	1から99までの任意の数を選択できます		
ブルートゥース	ブルートゥース	オフ		
		オン		
	リセット	いいえ		
		はい	リセットを開始	
DMX	モード	フォロー	フォローモード	FOLLOWモードでのみ設定する必要があります
		メイン制御	マスターモード	
	アドレス	001~512	001から512までの任意の番号を選択できます	FOLLOWモードでのみ選択可能
		OFF	シャットダウン	OFFを選択すると、コンソールによって制御されません。
ファン設定	オフ	静音モード		
	オン			
画面輝度	1-3	調整可能な3つのギア		
言語	簡体字中国語	中国語		
	英語	英語		
出荷設定	いいえ			
に回復	はい			
画面ス	15分	15分間操作がないと、画面はスリープ状態になります		
リープ	30分	30分間操作がないと、画面はスリープ状態になります		
	決してない	システムのデフォルト		

USBソフトウェアのアップグレード

- 1、公式サイト<http://www.godox.com.cn/Downloads.html>でUディスクに新しいファームウェアをダウンロードします。
- 2、電源を切った状態で、新しいファームウェアが存在しているUディスクをUSBアップグレードインターフェースに挿入します。
- 3、電源を入れると、LEDランプが自動的にアップグレードインターフェースに入ります。
- 4、アップグレードが終わったら自動的にメインインタフェースに戻ります。

注：1、公式サイトで新しいファームウェアをダウンロードして、Uディスクルートディレクトリに格納しなければなりません。しかもBINファイルは1つしかありません。
2、USBポートは、ファームウェア機能をアップグレードするためにのみ使用されます。

障害排除ガイド

- ディスプレイに▲記号が点滅しており、同時にディスプレイに✖ファンアイコンが表示されています。ファンの故障の可能性がありますので、販売後にお問い合わせください。
- ディスプレイに▲シンボルが点滅し、同時にディスプレイに🌡️温度アイコンが表示されます：
 - 1、冷機状態(電源を入れたばかりか電源を入れて間もない)に現れた記号であれば、プローブ故障の可能性がありますので、アフターに連絡してお問い合わせください。
 - 2、熱機状態(オン使用時間が長い)に現れる記号であれば、使用時間が長く、温度が高すぎる可能性があります、電源を切って冷却してから電源を入れて使用する必要があります。

メンテナンスとお手入れ

- 年間保証期間、消耗品電池、アダプタ、電源コードなどの部品はこの保証範囲内ではありません。
- このLED撮影ランプの無断点検は、LEDライトの1年間の保証期間がキャンセルされ、修理には費用がかかります。
- 非仕様操作による機器の障害は保証範囲内ではありません。
- すべての修理--当工場で指定された元部品の修理部が担当します。
- 本品が故障したり、水に濡れたりした場合は、専門家が修理した後に継続して使用することができます。
- LEDライトが作動中に異常が発見された場合は、すぐに電源を消し、原因を明らかにすべきです。
- 設計や仕様は予告なく変更されます。

製品パラメータ

モデル	LD75R	LD150R	LD150RS
出力電力	75W	150W	150W
電源	Dcアダプター電源	16.8V ≒7.0A	
	Vマウントバッテリー (別売)	24.0V ≒8.33A	26V
色温度	2500K~8500K		
チャンネル (CH)	32個:1~32		
グループ (GR)	16グループ : A/B/C/D/E/F 0-9		
ID	99個 : OFF/01-99		
シーンモード	14類総39種類		
調光範囲	0%~100%		
音域	-50 ~ 0 ~ +50		
色相範囲	0-360°		
飽和範囲	0%-100%		
照射角度	60°		
サイレントモード	ある		
100%照度 (LUX)暗い部 屋/1メートルの距離	最大約9320	最大約17500	最大約18500
CRI	≥96		
TLCI	≥97		
制御する方法	モバイルAPP/2.4Gワイヤレスリモコン/DMXコントロール/コントロールパネル		
Bluetooth伝送距離	約30メートル		
2.4G無線伝送距離	約50メートル		
作動温度	-10~40℃		
体積	441*410*107.5mm	748*430*107.5mm	542*513*107.5mm
正味重量	≈3.5Kg	≈6.3kg	≈5.1kg

* 設計および仕様は予告なく変更されます。

製品の修理保証

ご使用者様、本修理保証カードは修理保証の申請用の重要な証明書でございます。販売店にご協力いただき、ご記入とご保管ください。ありがとうございます。

製品情報	型号	製品のバーコード
ご使用者情報	名前	電話番号
	連絡先	
販売店情報	名称	
	電話番号	
	連絡先	
	販売日期	
備考欄		

本表は販売店より捺印が必要。

適用な製品

本書類は『製品修理保証情報』（後記の説明をご覧ください。）に関する製品シリーズに適用して、そのほかの本範囲に属していない製品あるいは部品（セール品、贈り物、ほかの出荷後の添付した部品等）はこの修理保証承諾に属していません。

修理保証期間

製品及び関連部品との修理保証期間は『製品修理保証情報』で実施します。修理保証期間は製品を初めて購入するときから数えて、購入日は購入するときに修理保証カードで記入された日期を基準とします。

修理保証サービスの獲得方法

修理保証サービスを要求したら、直接に製品の販売店または授權されたサービス機構と連絡できます。神牛のアフターサービスに電話をかけることもできます。我々のサービス員はサービスを手配します。修理保証を申請するときには、証明書として有効な修理保証カードを提供して修理保証が得ることができます。有効な修理保証カードを提供できないなら、我々は製品または部品が修理保証範囲に属することを確認したうえ、修理保証サービスも提供できませんが、それはわれわれの義務となりません。

修理保証に適用しない場合

もし製品は以下の状況があるなら、本書類で記入された保証とサービスに適用しません。①製品または部品は相応な修理保証期間を超えること；②正しくなくて使用、メンテナンス、保管によって故障や損壊を起こすこと。例えば：不適当に運搬；製品の合理的な予期の用途で使用しないこと；不適当に外部設備を挿したり抜いたりすること；落ちることや押しつぶすこと；不適当な温度、溶剤、Ph、湿っぽい環境の中に置くこと；③神牛が授權されていない機構または整備員より取り付けたり、修理したり、変更したり、添付したりしたり分解したりすることで起こした故障と損壊；④製品または部品のもともとの標識マークが修正し変更されたり、削除されたりすること；⑤修理保証カードがないこと；⑥非合法的な授權、標準街、公開されていないで発行するソフトウェアなどを使用して起こした故障や損壊；⑦不可抗力や事故で起こした故障や損壊；⑧ほかの製品自体で起こした故障や損壊ではないこと。上述の状況であれな、関連の責任者と解決対策を求めてください。我々はその対していかなる責任を持ちません。修理保証期間外や修理保証範囲外の部品、付属品、ソフトウェアなどで使用しなくなることについて、修理保証範囲内の故障ではありません。使用中、製品の正常的な脱色、摩耗と消耗は修理保証範囲内の故障ではありません。

製品の修理保証とサービスサポートとの情報

製品の修理保証期間とサービスタイプとは『製品修理保証情報』によって実施します。

製品類別	オプションの名称	修理保証期間	修理保証サービスの類型
部品	電気回路基盤	12	顧客より修理出し
	電池	3	顧客より修理出し
	充電器、電源線、同時線などの帯電性能の部品	12	顧客より修理出し
そのほか	フラッシュチューブ、造形の電球、ケース、保護カバー、ロック装置、包装等	なし	修理保証なし

神牛製品のアフターサービス電話番号：+86-755-29609320-8062